

関連する取組のご紹介

教育行政推進コンサルティング

教育行政の悩みに対し、コンサルティングや提言をいたします。

事例 川崎市教育の情報化推進計画策定支援

- 計画の企画・立案
- 「情報化推進協議会」の事務局業務支援
- 情報収集・整理
関連施策の調査
教職員へのアンケート及びヒアリング



学びの場 .com



Check!
こちらから
記事やレポートを
チェックできます



小・中・高等学校の先生や保護者、教育に関心のあるすべての方々に向けて、選りすぐりの教育情報を提供する教育情報サイトを運営しています。
研究員による最新の調査・研究・実証プロジェクトリポートや成果紹介、教育トレンド解説等の記事を掲載しています。

主な事業・施策受託実績

学力調査分析ワークショップ

種別	主催
教育委員会研修、 小中学校校内研修	柏市教育研究所、浦安市教育委員会、石川県教員総合研修センター、 横須賀市教育委員会、大阪府教育庁、貝塚市教育委員会、 神奈川県内国立中学校、山梨県内公立中学校、京都府内公立中学校、 千葉県内公立中学校、東京都内公立小学校 等
公募型イベント等	やまなし ICT 利活用教育研究会、 New Education Expo 大阪 等

調査データ分析コンサルティング

事業名	発注者
姫路市全国学力・学習状況調査結果分析業務委託	姫路市教育委員会
義務教育基本調査業務	堺市教育委員会
泉大津市全国学力・学習状況調査結果分析業務委託	泉大津市教育委員会
学力・体力・生活意識調査を活用した専門的な課題分析に関する調査業務委託	横須賀市教育委員会
学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究	文部科学省
全国学力・学習状況調査等データ集計及び分析業務委託	大阪市教育委員会

内田洋行教育総合研究所

わたしたちは、「教育に特化したシンクタンク（研究機関）」としてエビデンスに基づいた合理的で質の高いサービスを提供します。

国内外の事例や知見はもちろん、個々の教育現場の細部にまで目を向けた調査・研究活動を強みとし、教育に関する様々な手法やツールの研究開発、データ分析に基づくレポートやコンサルティング、先進技術／事例の普及のための教育コミュニティづくりなど、多様なサービスを通じて「よりよい教育の未来」の実現を支援します。



UCHIDA

株式会社内田洋行 教育総合研究所

〒104-8282 東京都中央区新川 2-4-7

TEL：03-3555-4796

FAX：03-3555-5987

HP：www.uchida.co.jp/ueric/

E-Mail：ueric@uchida.co.jp



ISO 14001



ISO 9001



ISO 27001



ISO 27017



ISO 27001

内田洋行
教育総合研究所 HP



UCHIDA

教育データ分析・
活用ソリューション

データをよりよく活用するために

内田洋行 教育総合研究所

ウチダの教育データ分析・活用ソリューション

教育機関で実施される各種調査（学力テスト、体力テスト、各種アンケート等）のデータの詳細分析や現場での活用支援を通して、データの有効活用をサポートいたします。

教育データは現場で意味づけられることではじめて価値をもちます。
蓄積データから「何を読み取り」「具体的な手立てに活かすか」を考えることはよりよい教育施策の立案や教育指導改善のために、大変重要です。

データ分析・活用メリット

- 現状を適切に把握
- 客観的根拠による意思決定
- 課題解決のアイデア創出
- 施策の効果検証

学力調査分析ワークショップ



- 全国学力・学習状況調査の結果や自治体独自の学力調査の結果をどのように活用すればよいか分からない。

現場の先生方が、調査結果データに基づいて、「自校の子どもたちのどのような資質・能力を伸ばせば良いか」「どのように授業改善すればよいか」等考えることができるように、アクティブラーニングの手法を用いた協働的な分析ワークショップを提供します。

学力調査分析ワークショップの実施

- 教育委員会向けや学校向け等、いずれも対応いたします。
- 自治体の集合研修から校内研修まで、規模に応じて柔軟に対応いたします。

結果帳票の見方や分析方法の説明

帳票データの種類、またデータの読み方・見るべきポイント等、分析に必要な知識についてレクチャーいたします。

グループワーク

調査項目ごとにグループを分け、自分の担当について結果帳票を読み取り、分析します。

国語グループ 算数グループ 質問調査グループ



教科・質問調査の分析を
組み合わせて検討します。

算数は…

質問調査は…

国語は…

メリット

- 行政職員や教員の教育データ分析力向上
- 教育データを通した現場の議論促進、教育改善策の創出

CASE 01

全国学力・学習状況調査 結果データ活用ワークショップ

石川県教育総合研修センター様

石川県内全ての小学校・中学校の研究主任各1名を対象とする「学力向上スキルアップ研修」において、研修プログラムのひとつとして本ワークショップが開催されました。

参加者の感想

- 同じ課題でも、捉え方・まとめ方に違いがあり、勉強になった。
- 自校でもやってみたいです。



詳しくはこちらから



調査データ分析コンサルティング



- 自治体独自の学力調査を改善したい。
- 子どもたちの姿をよりよく捉えるためのアンケート調査を設計したい。
- 学力調査や質問調査の結果を深く分析して、指導改善や学力向上の手立てを発見したい。

分析要望のヒアリングから、適切な分析手法のご提案、課題発見・結果公表のご支援、更なる調査設計改善など、調査データ分析に関するあらゆるコンサルティングサービスをご提供します。

調査データ分析の各プロセスに対する支援

1 結果データの分析

結果データを集計・分析し、今あるデータから読み取れることを整理します。結果帳票だけでは把握できなかった傾向を把握します。

例

経年変化、学校別・地域別など様々な単位に応じた集計グラフの作成 等



2 課題発見・仮説検証

データから見えてくる課題を把握し、専門的な観点から仮説を検証します。調査結果以外のデータも用いて教育施策を評価することも可能です。

例

クロス集計、相関分析、重回帰分析 等



4 調査設計・改善の提案

新たな調査の企画支援や、既存の調査の設計見直しに関するご提案をいたします。

例

- 仮説立案から検証に至る分析プロセスのデザイン
- 教科の問題やアンケート調査項目の作成

企画支援
設計改善

3 課題改善・結果公表の支援

課題改善のための具体的な手立てをご提案します。教育委員会や学校からの情報発信につながるよう、分析レポートの作成や、サーベイ・フィードバック研修を実施します。

企画支援
設計改善

REPORT

メリット

- 分析業務の負荷軽減
- 適切な分析手法を提案



CASE 02

横須賀市学力・体力・生活意識調査を活用した専門的な課題分析に関する調査業務

目的

学力向上に資する要因を多角的に捉え、学校の指導改善及び教育行政の施策に役立てるため

対象

全国学力・学習状況調査
横須賀市立小・中学校学習状況調査
横須賀市体力調査 生活意識調査

結果

相関分析・重回帰分析などの結果から、学力に関連・影響する要因を明らかにした

活用

学力向上に資する目標指標を横須賀市教育振興基本計画（第3期実施計画）に反映

